

福生市 市政世論調査

— 要約版 —

【はじめに】

このパンフレットは、市民の皆様の御協力のもとに行われました「福生市市政世論調査」のあらましです。

御協力くださった方々に、心からお礼を申し上げるとともに、調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。今後、貴重な資料として市政運営に活用してまいります。

福生市長 加藤 育 男

平成30年11月

●調査概要

- ・調査地域：福生市
- ・対 象 者：市内在住の満20歳以上の個人
- ・調査方法：郵送法
- ・標 本 数：2,400
- ・有効回収数：1,080（有効回収率 45.0%）
- ・調 査 時 期：平成30年7月27日～8月10日

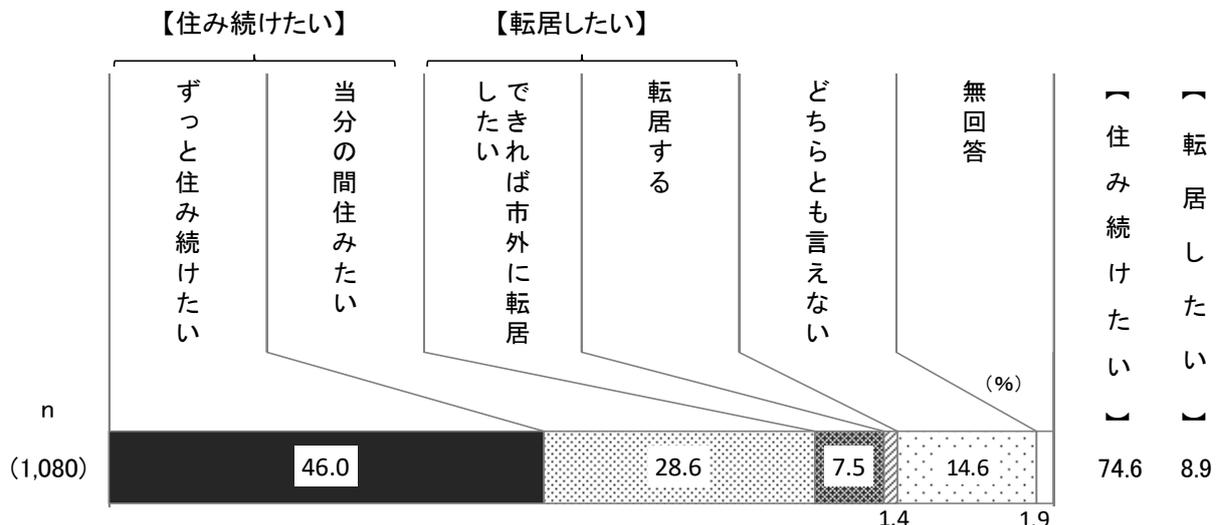
●グラフの見方

- ・グラフ中のnは、回答者総数を表しています。
- ・グラフ中の比率はnを100%として百分比で算出し、小数点第2位を四捨五入して示しました。このため、設問のすべての選択肢の比率の合計が必ずしも100%にならない場合があります。
- ・1人の回答者が複数の選択肢を回答する設問では、その比率の合計が100%を上回ることがあります。

定 住 意 識

○定住意向は・・・・・・・・

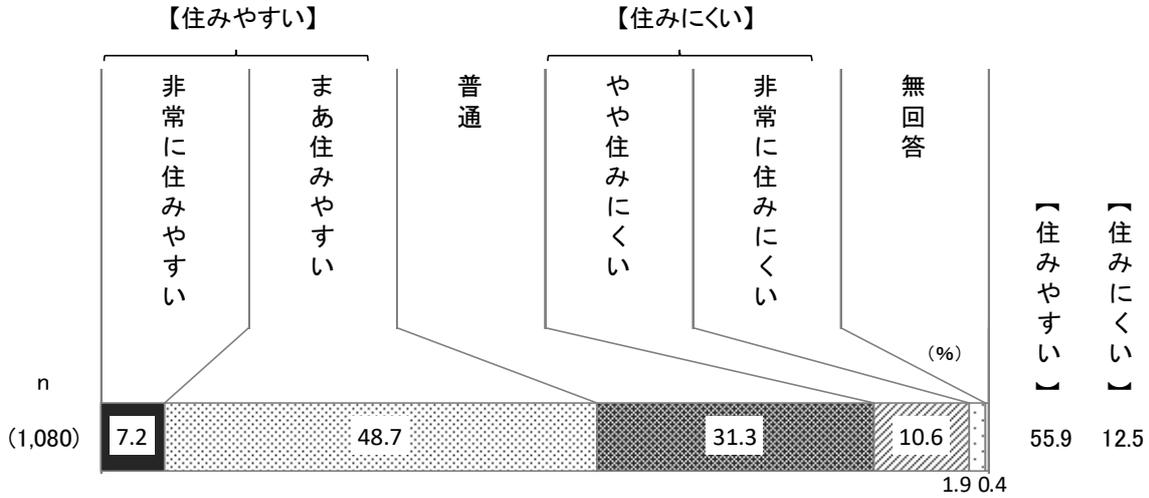
【住み続けたい】が7割台半ばとなっています。



生活環境評価

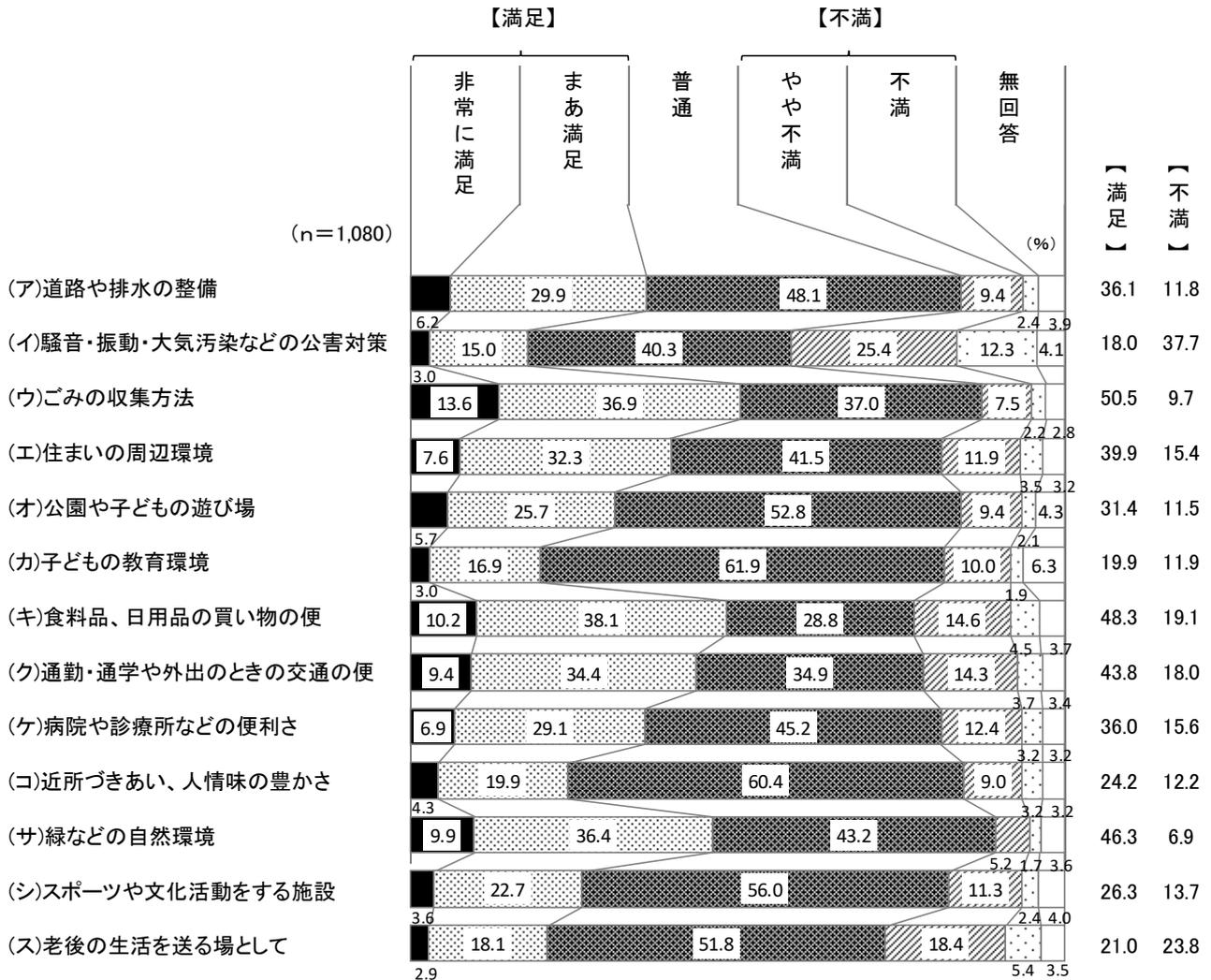
○福生市は住みよいところか

【住みやすい】が5割台半ばとなっています。



○地域の生活環境は

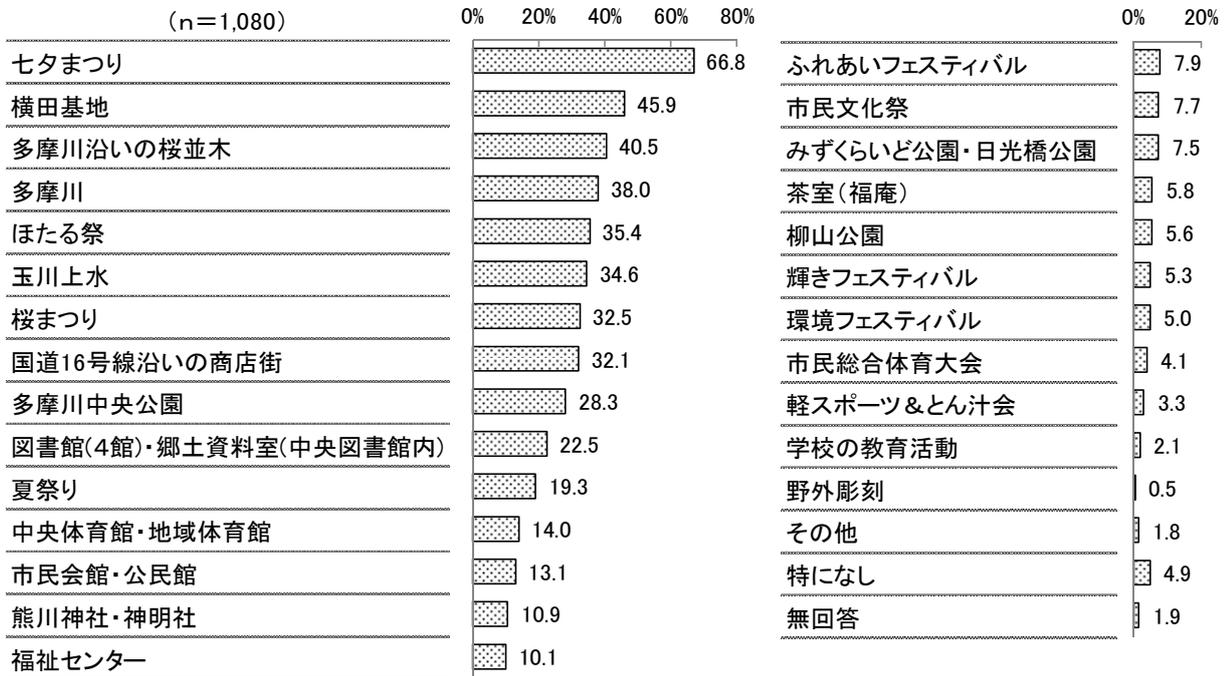
【満足】は『ごみの収集方法』で最も高く、約5割となっています。



福生市の魅力

○福生市らしい魅力を感じる施設や行事は

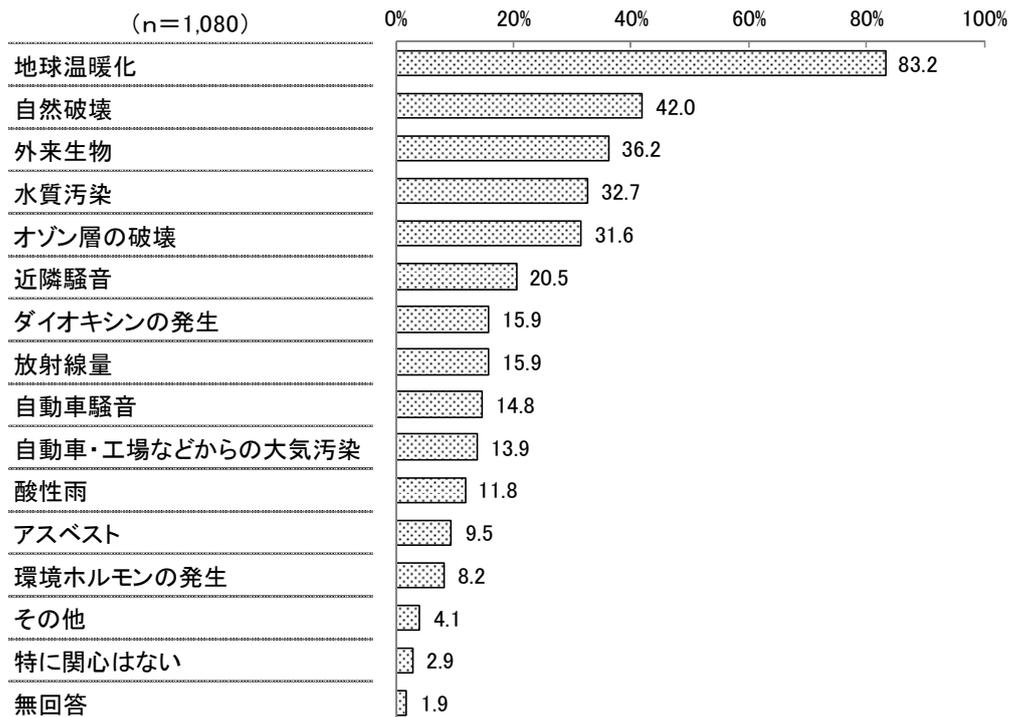
「七夕まつり」が最も高く、7割弱となっています。



環境問題

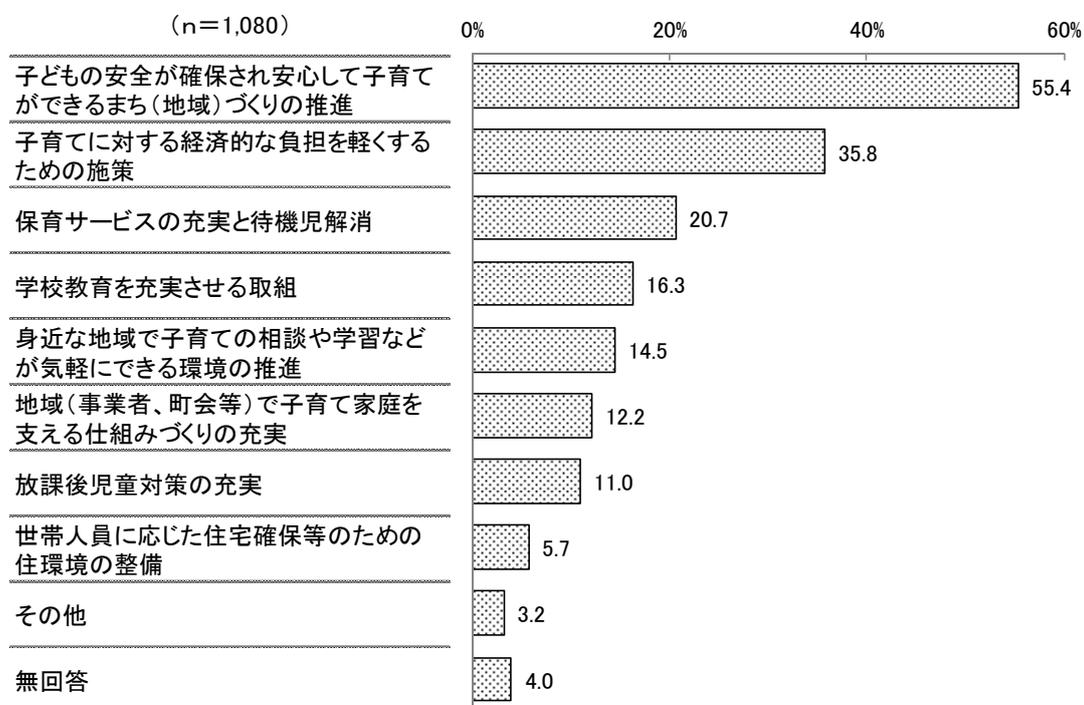
○関心のある環境問題は

「地球温暖化」が最も高く、8割強となっています。



○子どもが健やかに生まれ育つためには・・・・

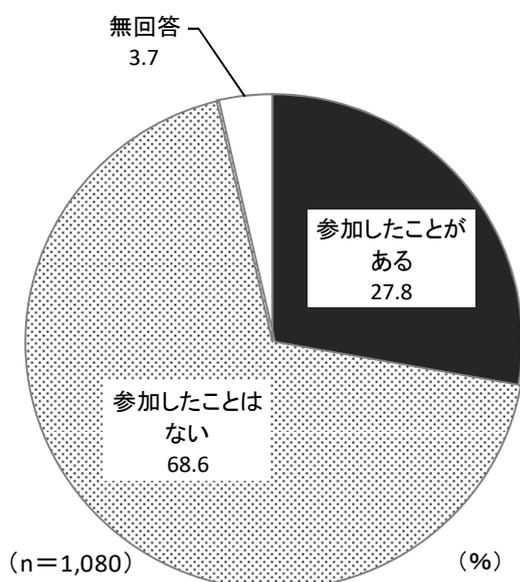
「子どもの安全が確保され安心して子育てができるまち（地域）づくりの推進」が最も高く、5割台半ばとなっています。



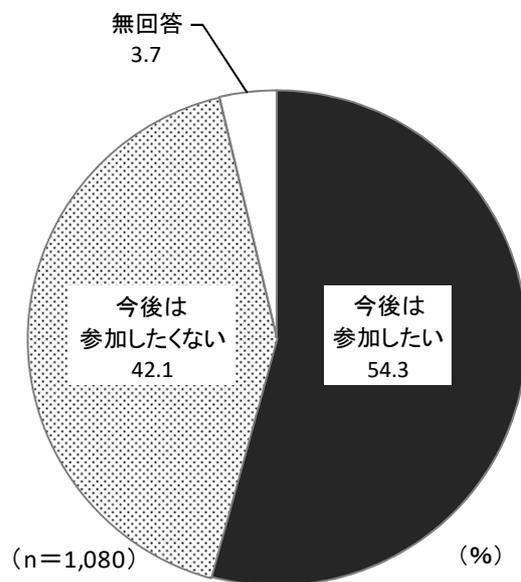
○ボランティア活動の経験と、今後の参加意向については・・・・

「参加したことがある」は3割弱で、「今後は参加したい」は5割台半ばとなっています。

ボランティア活動の参加経験



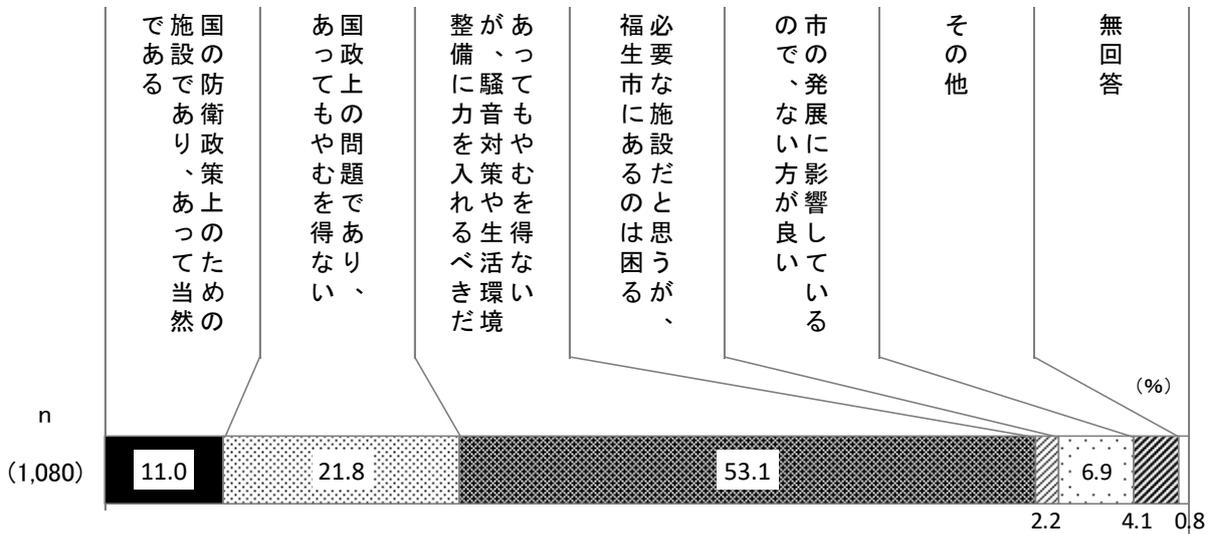
今後のボランティア活動への参加意向



横 田 基 地

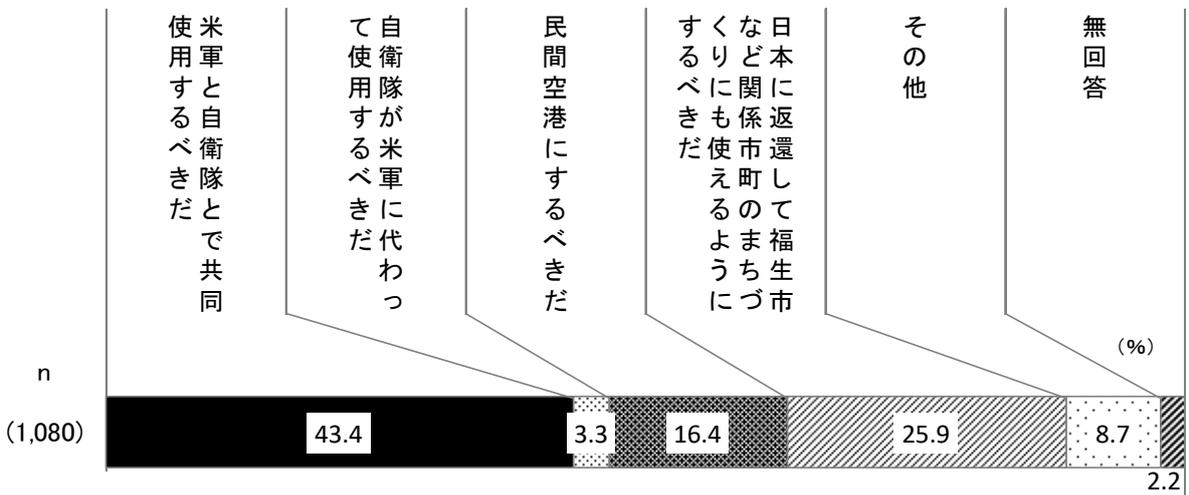
○横田基地の賛否は

「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が最も高く、5割強となっています。



○将来の横田基地のあり方は

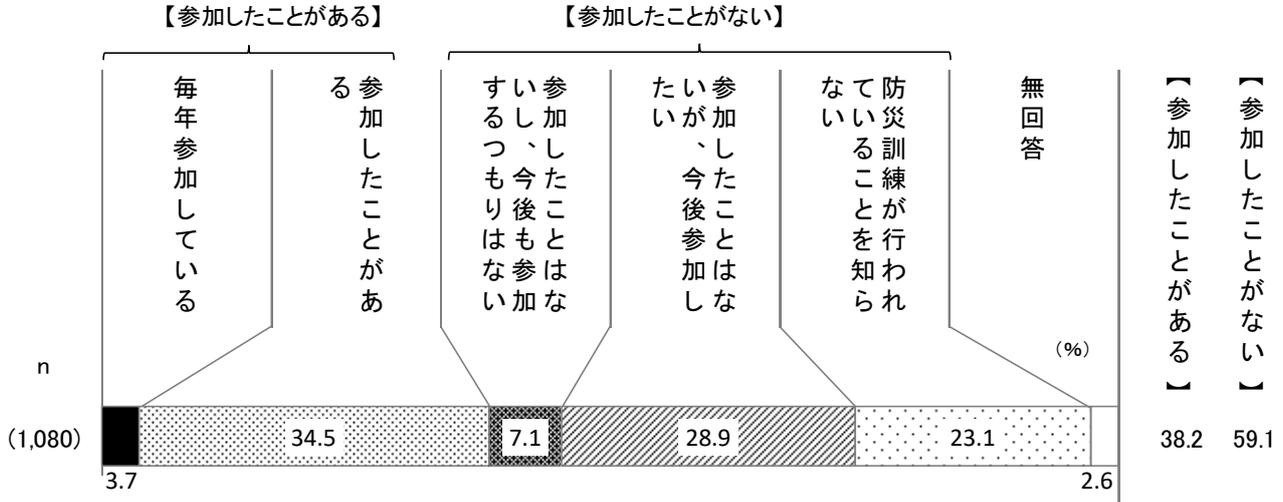
「米軍と自衛隊とで共同使用すべきだ」が4割強で、「日本に返還して福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにするべきだ」が2割台半ばとなっています。



防災・防犯対策

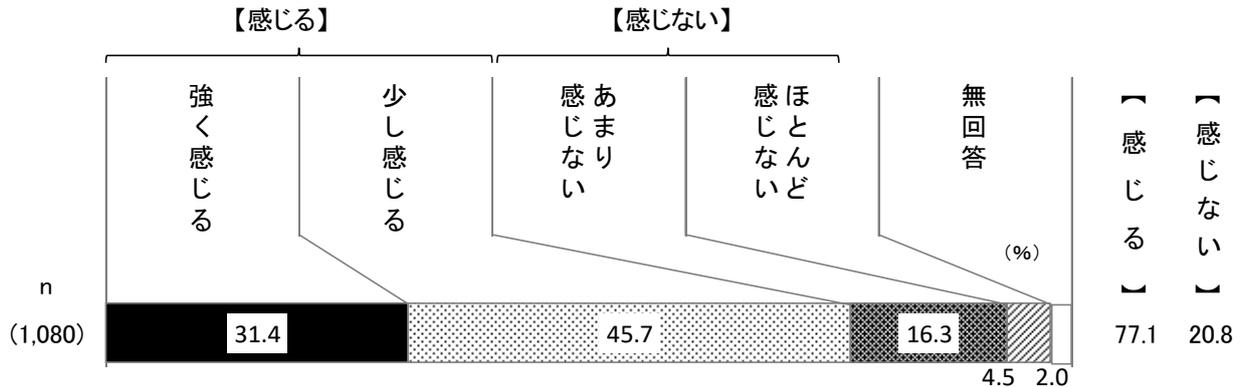
○防災訓練の参加状況は・・・・・・・・

「毎年参加している」と「参加したことがある」を合わせた【参加したことがある】が4割弱となっています。



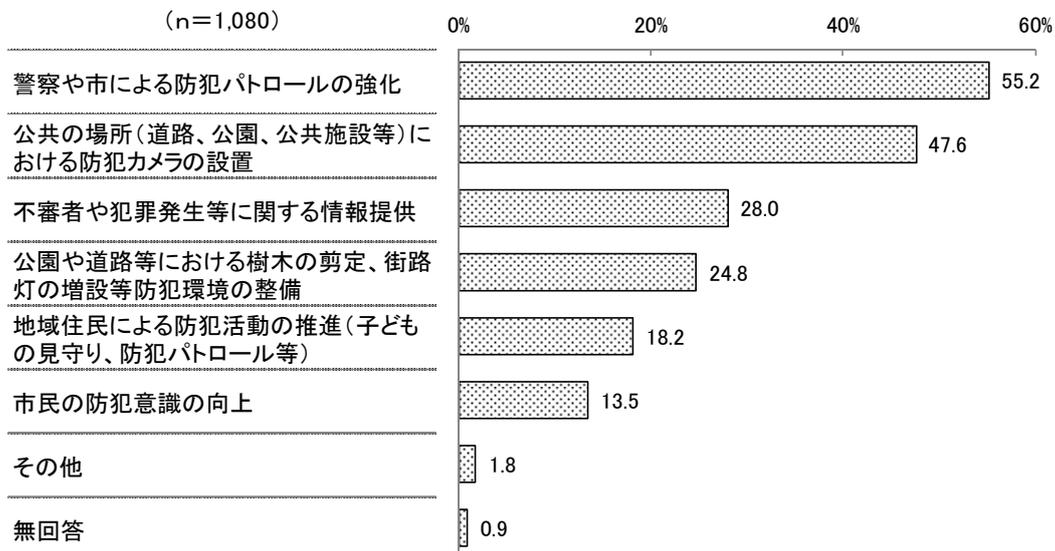
○身近な犯罪に対する不安は・・・・・・・・

「強く感じる」と「少し感じる」を合わせた【感じる】が8割弱となっています。



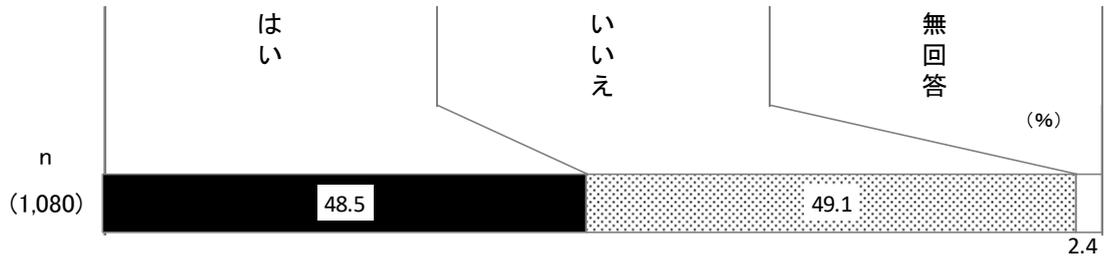
○安全で安心して暮らすことのできるまちづくりのために必要なことは・・・・・・・・

「警察や市による防犯パトロールの強化」が最も高く、5割台半ばとなっています。



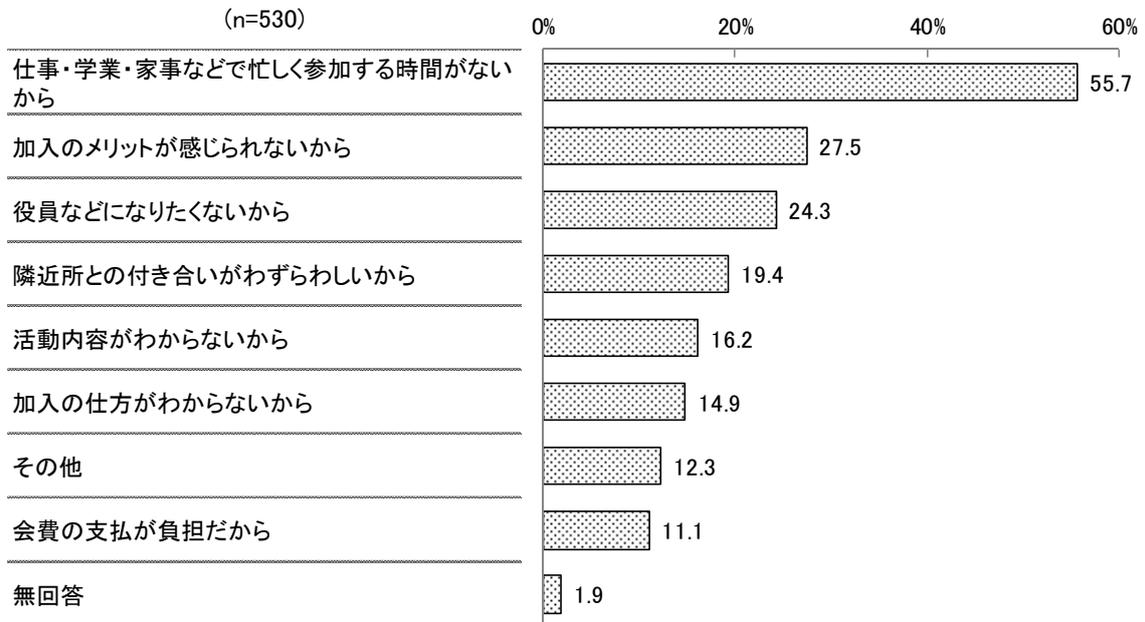
○町会・自治会に加入しているかどうかは・・・・・・・・

「はい」が5割弱、「いいえ」が約5割となっています。



○町会・自治会に加入していない理由は・・・・・・・・

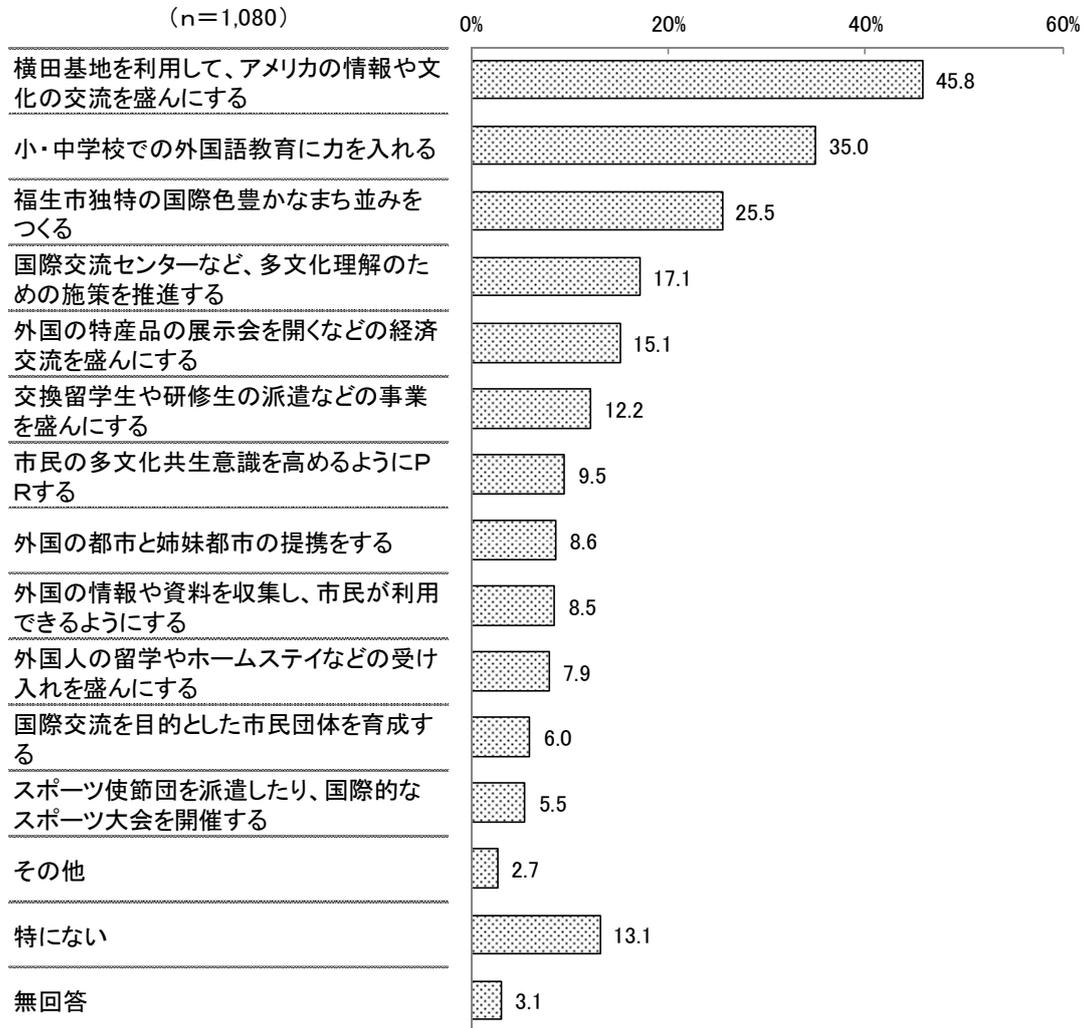
「仕事・学業・家事などで忙しく参加する時間がないから」が最も高く、5割台半ばとなっています。



多文化共生

○多文化共生を進めていく上で、特に力を入れるべきだと思うことは・・・

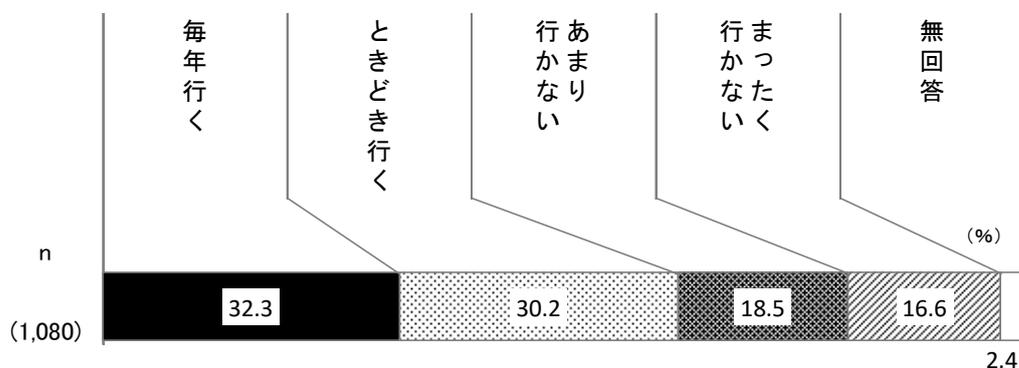
「横田基地を利用して、アメリカの情報や文化の交流を盛んにする」が最も高く、4割台半ばとなっています。



イベント・観光

○福生七夕まつりの参加状況は・・・・・・・・

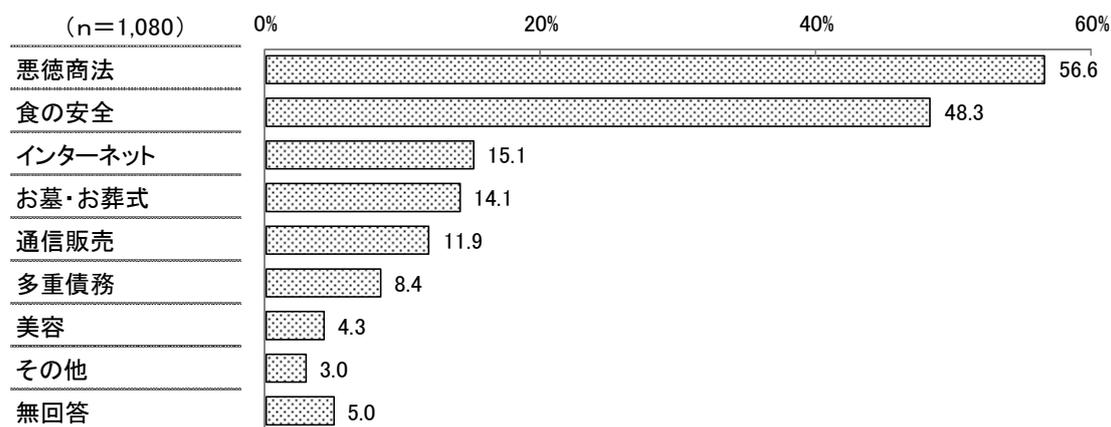
「毎年行く」が3割強、「ときどき行く」が約3割となっています。



消費生活

○消費者問題について関心のあることは・・・・・・・・

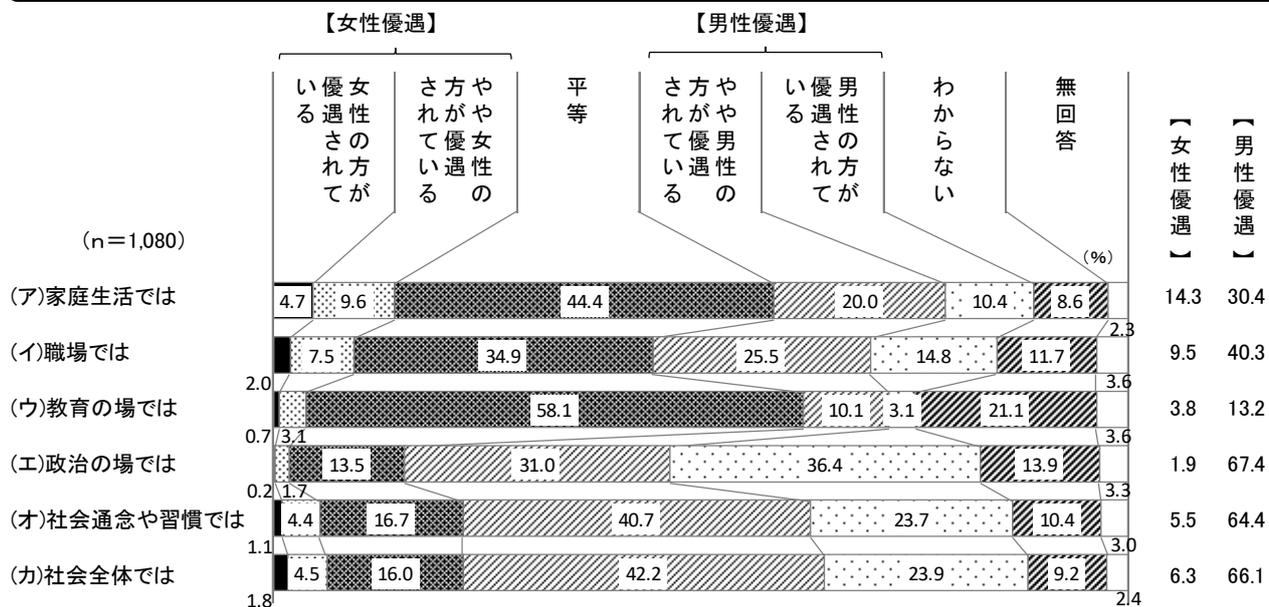
「悪徳商法」が6割弱、「食の安全」が5割弱となっています。



男女の地位

○男女の地位については・・・・・・・・

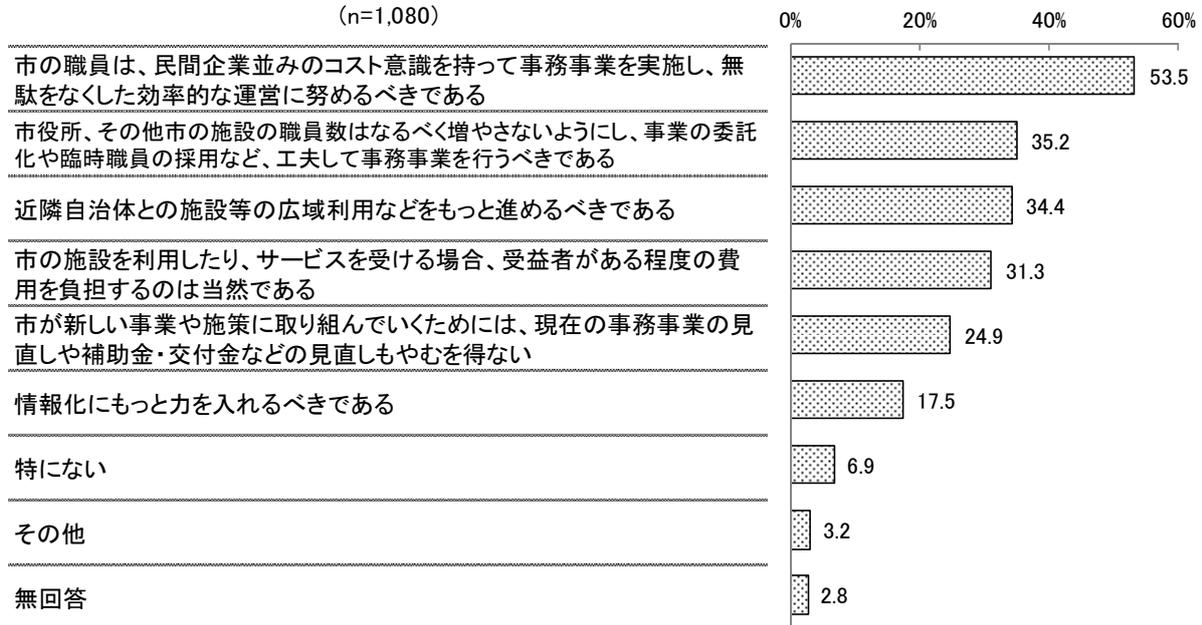
政治の場では【男性優遇】が7割弱で、教育の場では「平等」が6割弱となっています。



行政改革

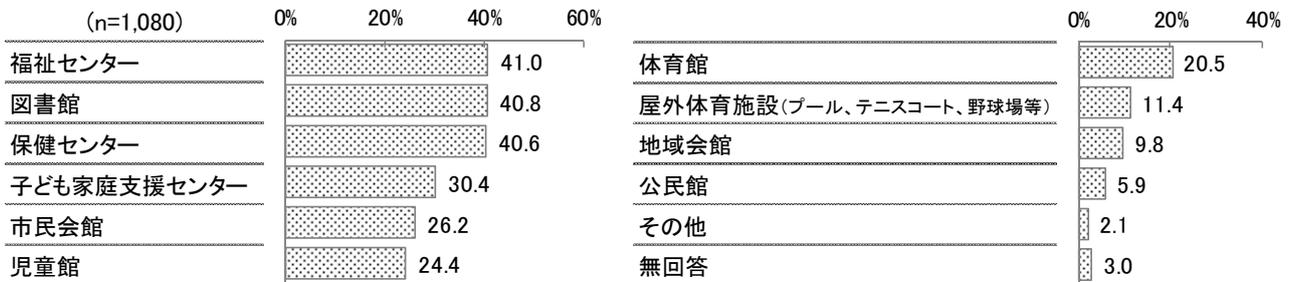
○市に求める行政改革は・・・・・・・・

「市の職員は、民間企業並みのコスト意識を持って事務事業を実施し、無駄をなくした効率的な運営に努めるべきである」が最も高く、5割強となっています。



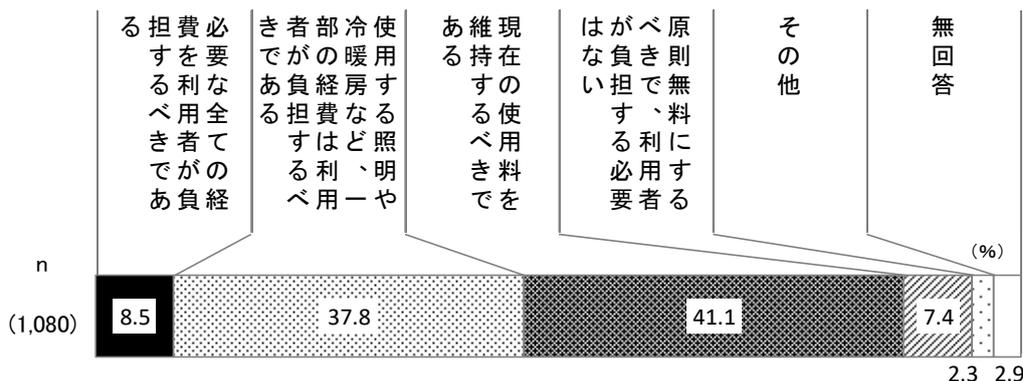
○優先的に維持すべき公共施設は・・・・・・・・

「福祉センター」が最も高く、4割強となっています。



○公共施設での利用者が負担する費用については・・・・・・・・

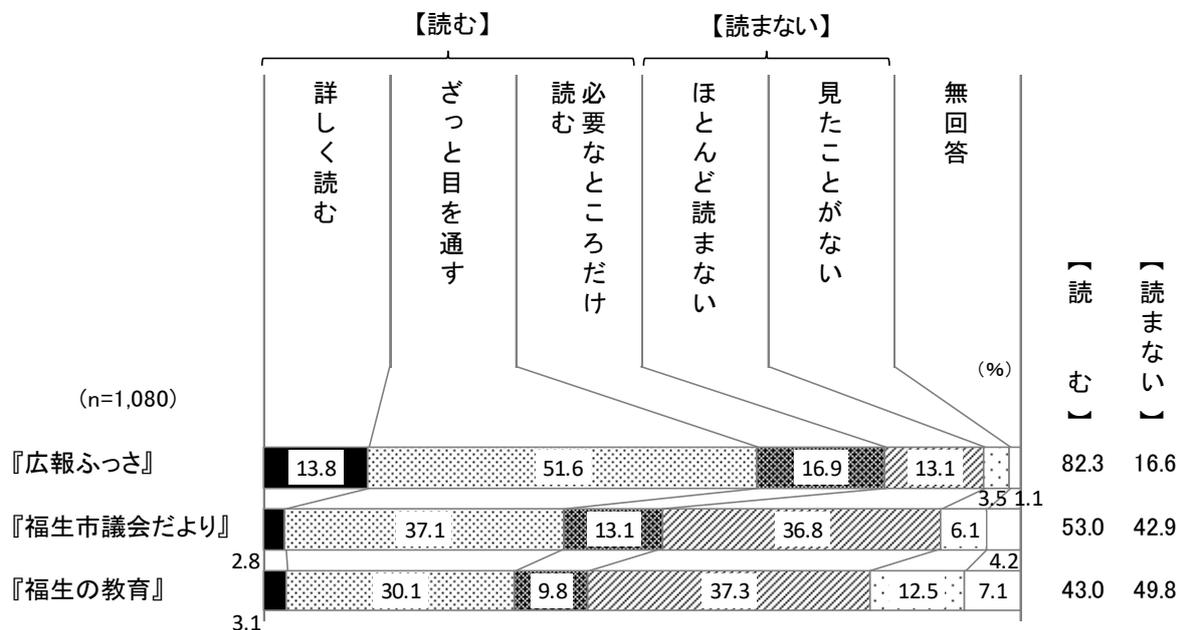
「現在の使用料を維持するべきである」が最も高く、4割強となっています。



広報・ホームページ

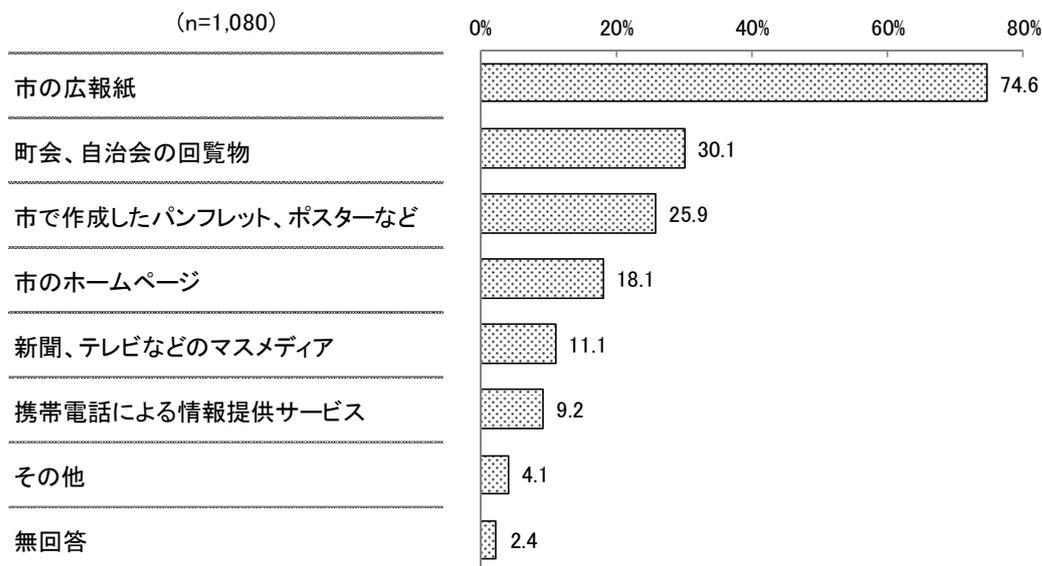
〇市の発行している広報紙の閲読状況は・・・・・・・・

【読む】は『広報ふっさ』で8割強、『福生市議会だより』で5割強、『福生の教育』で4割強となっています。



〇市の情報を何から得ているかについては・・・・・・・・

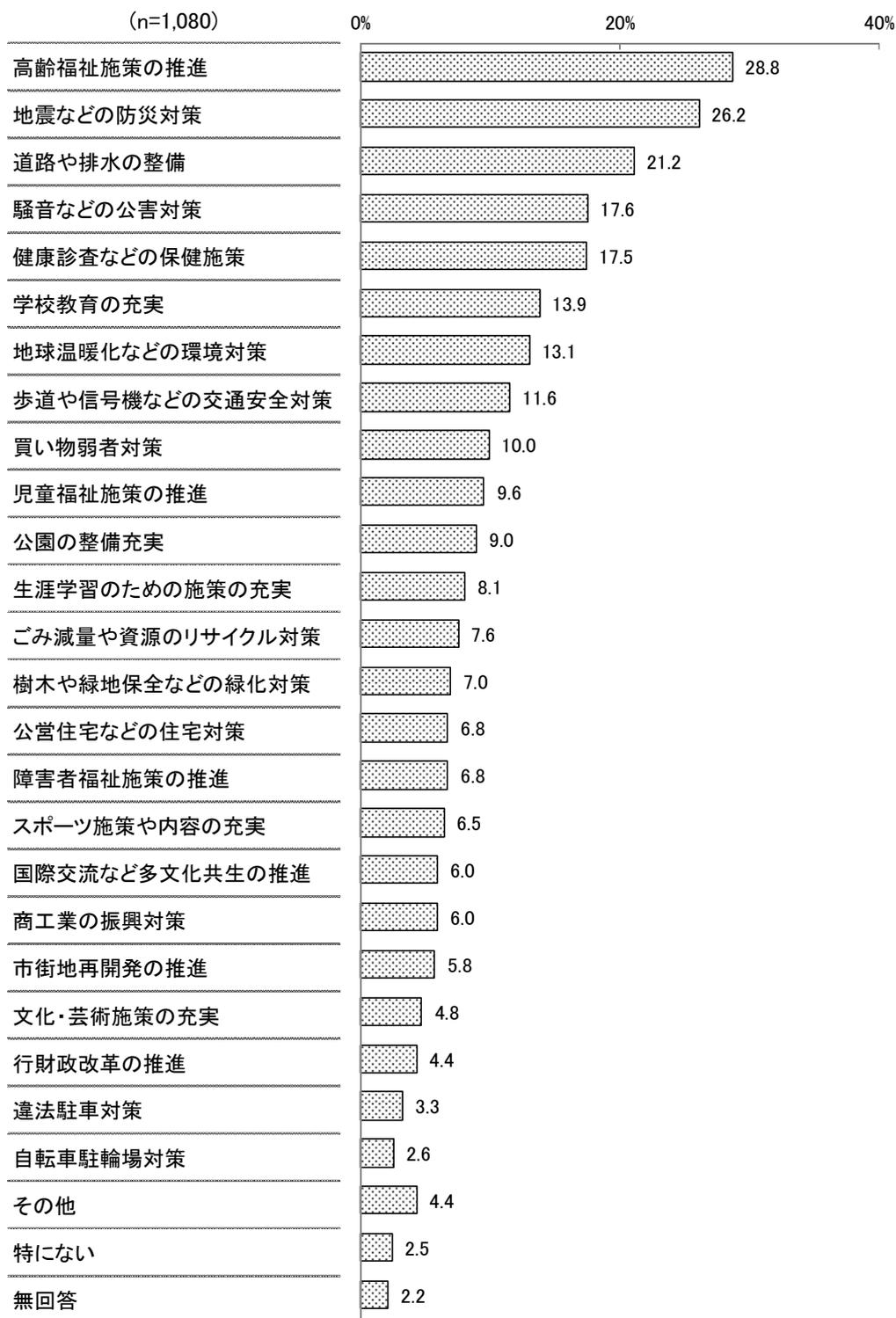
「市の広報紙」が最も高く、7割台半ばとなっています。



市民と市政

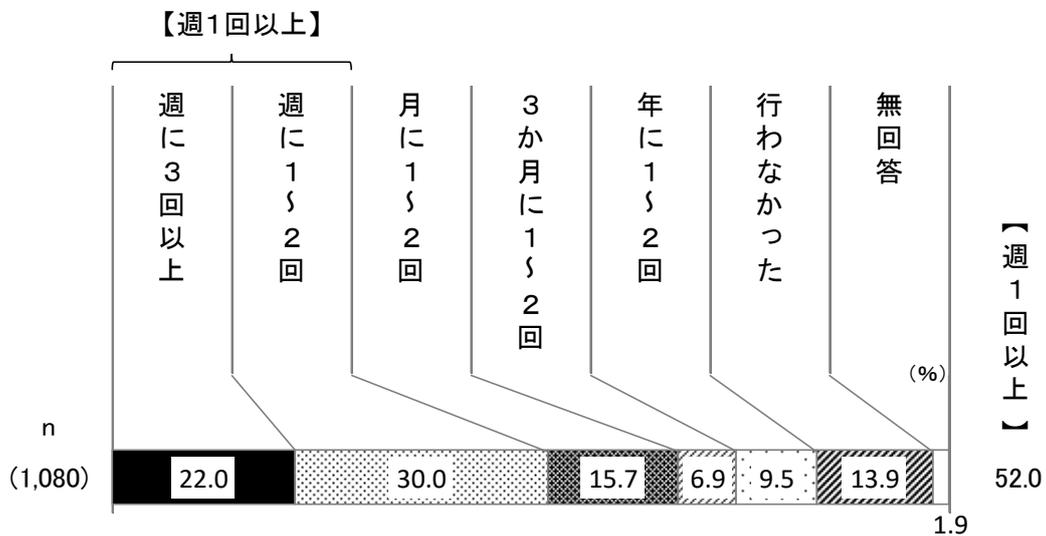
○特に力を入れてほしい施策は・・・・・・・・

「高齢福祉施策の推進」が最も高く、3割弱となっており、次いで「地震などの防災対策」が3割弱となっています。



○運動・スポーツの実施頻度は・・・・・・・・

【週1回以上】が5割強となっている。「月に1～2回」(15.7%)と「行わなかった」(13.9%)はそれぞれ1割を超えている。



福生市市政世論調査 (要約版)

平成30年11月発行

発行 福生市 企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5番地
電話：042-551-1511（代）

この報告書はオンデマンドで印刷し、再生紙を使用しています。